

CUC/CUCM vCPU の不一致のためアップグレードで障害が発生する

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

概要

このドキュメントでは、サポートされていないハードウェアエラーの問題を修正する手順について説明します。

Cisco Unity Connection(CUC)/Cisco Unified Communications Manager(CUCM)のアップグレードが「**Unsupported Hardware**」エラーで失敗します。これは、仮想マシン(VM)プロパティ (vSphere Client – これは正しく設定された値) で見られ、CLIを介してCUC/CUCMで見られる vCPU (仮想CPU) の不一致が原因です。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unity Connection
- Cisco Unified Communications Manager
- 仮想マシン

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco Unity Connection リリース 8.X 以降
- Cisco Unified Communications Manager リリース 8.x 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境に置かれたデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリア (デフォルト) 設定で起動します。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してく

ださい。

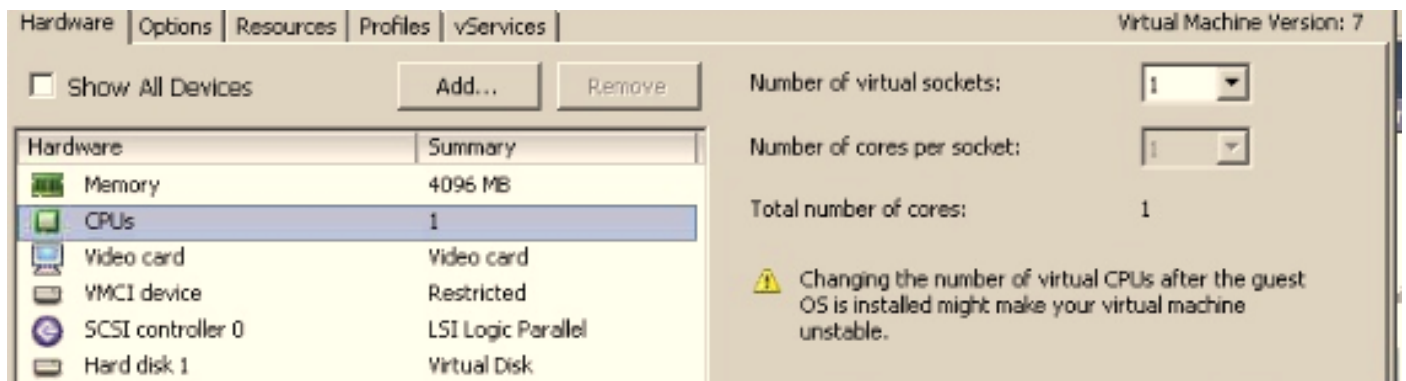
問題

アップグレードが次のエラーで失敗します。

```
05/31/2013 21:40:18 upgrade_manager.sh|File:/common/download/8.6.2.23900-10/upgrade_manager.sh:1048,
```

```
Function: validate_upgrade_allowed(), This server is not supported for use with the version of "connection" that you are trying to install.
```

VMの作成中のvCPUの実際の値を次に示します。



ここで、VMは1つのvCPUで作成されます。ただし、CUC/CUCMにログインすると、CLIではvCPUに異なる値が表示され、`show hardware`では8 vCPUも表示されます。

```
login: administrator
Password:
Last login: Wed Aug 14 13:52:56 on tty1
Command Line Interface is starting up, please wait ...

Welcome to the Platform Command Line Interface

UMware Installation:
  8 vCPU: Intel(R) Xeon(R) CPU E7- 2830 @ 2.13GHz
  Disk 1: 200GB
  4096 Mbytes RAM

admin: _
```

解決方法

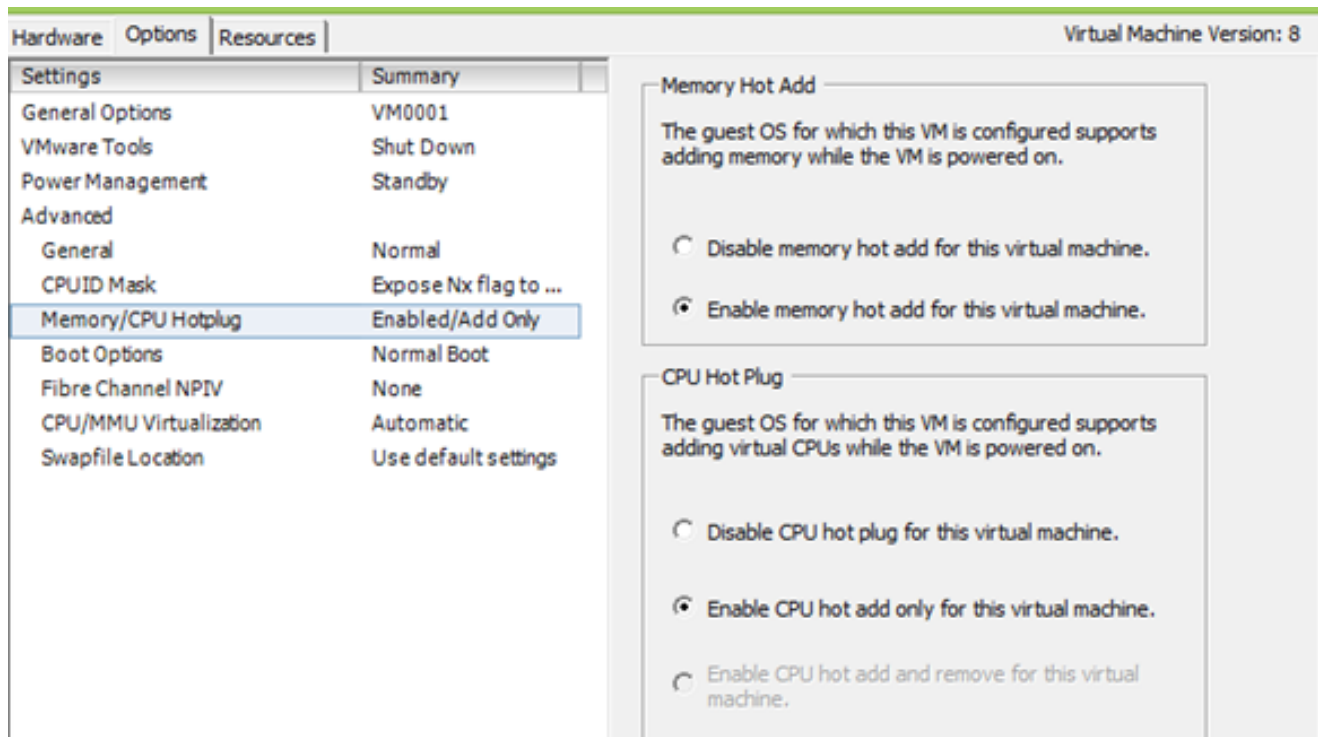
デフォルトでは、VMのホットプラグ (vCPUを追加) はディセーブル状態です。これがenabled状態であるかどうかを確認します。この機能を有効にすると、必要に応じてVMが追加のリソースにアクセスできるようになります。

ホットプラグ (vCPUを追加) を無効にするには、VMをシャットダウンします。このパラメータは、VMの実行中は変更できません。

1. VMのプロパティウィンドウを開き、[詳細設定]セクションで[オプション] > [メモリ/CPUホ

ットプラグ]を選択します。

2. ウィンドウの右側には、メモリ用とCPU用の2つのセクションがあります。[この仮想マシンのCPUホットプラグを無効にする]オプションボタンをクリックします。



ESXiホストの旧バージョンの場合は、次の手順を実行します。

1. VMのプロパティウィンドウを開き、[詳細設定]セクションで[オプション]>[一般]を選択します。
2. ウィンドウの右側で、[Configuration Parameters]をクリックします。
3. ポップアップ表示されるウィンドウで、画面の下部までスクロールし、vcpu.hotaddという名前の設定を見つけます。設定をtrueからfalseに変更します。

